



2021年1月8日

各 位

会 社 名 エコートレーディング株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 豊田 実  
 (コード：7427、東証第一部)  
 問合せ先 取締役人事総務本部長 新森 英機  
 (TEL. 0798-41-8317)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年10月9日に開示しました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

##### 2021年2月期通期連結業績予想数値の修正

(2020年3月1日～2021年2月28日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 ( A )	80,000	200	200	122	20.25
今 回 修 正 予 想 ( B )	84,000	260	260	169	28.04
増 減 額 ( B - A )	4,000	60	60	47	—
増 減 率 ( % )	5.0	30.0	30.0	38.5	—
( 参 考 ) 前 期 実 績 ( 2 0 2 0 年 2 月 期 )	81,387	93	102	47	7.90

#### 2. 修正の理由

2021年2月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が継続する中、収束時期も含めて経営環境に与える影響は不透明である為、2020年10月9日付「2021年2月期 第2四半期決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想より変更しておりませんでした。

このような状況下における当社グループの現状につきましては、飼育者の低価格志向の影響によりペットフード及びペット用品の販売単価の下落が続くものの、新型コロナウイルス感染症の

感染拡大防止に伴う巣ごもり消費や外出自粛によるまとめ買いなどにより、通期の連結売上高は840億円を見込んでおります。利益面に関しては、売上高の増加とともに、単品管理の徹底による粗利改善や販売及び物流活動におけるローコストオペレーションの徹底により、当初見込みよりも好調に推移し、利益改善に寄与しております。

また、当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益が通期業績予想を超過しており、営業利益及び経常利益についても順調に推移している為、これらの状況を鑑みて通期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、期末配当につきましては、現時点において変更はございません。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上